

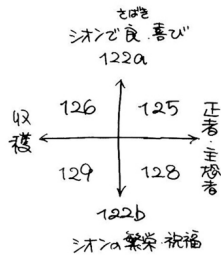


都上りの詩篇 詩篇126篇

2012.12.20

詩126 「大いなる喜びの歌」

- 1 帰る。シオンの繁栄。
- 2a/2b-3 その時、喜び叫ぶ。その時、大いなる喜び (申29:)
- 4 帰る。捕囚人 (申30:)
- 5-6 深種→喜び叫ぶ。浅種→喜び叫ぶ (申30:) (申28:)



H1431 大いなる喜びの歌、2012

H1419
申29:1-9 :3 大いなる喜びと不思議 (奇蹟と不思議) (申6, 7, 36)

H1725 H7622
申30:1-14 主に返る。捕囚人が返る。 :9 地の産物を豊かに与え、喜ばせり。 II 歴6: ヲロバベルの新しい 7番目の捕囚 (捕囚が返る)

申28:6 入るにも出るにも祝福さる。

↓

ヨエル 2:17 祭司が泣く — :19 穀物、新酒、油 :20 大いなること :21 喜べ、大いなることと与えられた。 :23 喜べ、初雨、後雨 (祈りの雨) :29 不思議 :30 不思議さる

3:1 捕囚を返す。 ~ ヲエル3:21 主はシオンに住む!

アモス9:14, エレミヤ29:14, ゼパニヤ2:7, Ps 14:7, Ps 85: 14+40:-55:

↓

使徒2:17-21 ヲエル3引用。

2:11 いさゝかのことばで、神の大きな奇蹟と奇蹟のさるに与えられた

2:22 イエスの言葉で、不思議さるものとあがき奇蹟と奇蹟

詩篇126篇、都上りの詩篇の中の一つです。

「帰る、帰る」という言い方で、1節からと4節からの区分になっています。1から3と4から6。シオンの繁栄が戻ってくる。囚われた者が帰ってくる。その神様の大きいなる救いを見て、「喜び叫ぶ、喜び叫ぶ、喜び叫ぶ」、喜び叫ぶことが、この詩篇に書かれているものです。「シオンの囚われ人を帰された時」という訳もあります。「囚われた者」という方じゃなくて、その言葉は「繁栄している」という方を取るようです。シオンの繁栄が回復すること。囚われ人が帰ってくる。それが並行しているものです。涙とともに蒔く者、泣きながら種入れを持っていく者、その「種」も並行しています。

その囚われ人が帰されて、大いなることがなされたということは、預言書の中でバビロンから連れ帰るといことが、ずっと予言されていますので、特に嘆いているエレミヤや、勝利を喜びイザヤなどに、たくさん出てくるものです。

アモス、エレミヤ、ゼパニヤ、詩篇の中にも「囚われ人が帰される時」という言い方が直接出てきます。短いヨエルの中に、特にこの126篇のテーマが、何度も繰り返して出てきます。妻子が泣いているけれどもその答えとして、穀物と新しいぶどう酒と油が与えられ、大いなることを顕わされる。喜びなさい。大いなることをなされた。喜びなさい。

初めの雨と後の雨の話は、ネゲブの流れの元ですね。その雨によってネゲブにもう一度流れが戻ってくるというものです。ヨエル2章29節、30節のところには、「不思議、不思議しるし」という言葉も書かれています。3章1節からのところで「囚われ人を帰す」、ヨエルの書物の一番最後の言葉は、「主はシオンに住む」というところで終わっています。このペンテコステの大いなるしるしと不思議のことを予言する。その天からの本当の雨が降ってもう一度新しいのちが与えられるということを予言する書物と、この126篇が並行しているのは興味深いと思います。

このヨエルの預言書も何に基づいているのかということと申命記の教え、約束に基づいているということです。申命記28章の中に、祝福と呪いがありますけれど、特に6節には「入るにも出るにも祝福される」というのは、この126篇の終わりのところと同じことですね。地の産物が豊かに与えられることもそこに出てきますけれど、特に30章の1節から14節のところは、捕らわれて行ったところで主に立ち返るならば戻されますと。エルサレムに神様の地に戻されて、その地の産物は豊かに与えて喜ばせられるということが直接書かれています。

一つ戻って、29章の1節から9節にも、神様が祝福して下さることが書いてありますけれど、その中の特に3節のところには「大いなるしるしと不思議をもって連れ出しました」ということも書かれています。

その「大いなるしるしと不思議」というのは、新約聖書だと「奇跡としるし」というような言い方に変わっていますけれど、使徒行伝のステパノの働き祈りの中にも、この奇跡としるしという言い方が出てきますね。この大いなる国民を連れ出して、アブラハムの約束を成就して下さるということがこの申命記です。

その申命記に書いてある囚われ人が帰されることは、その約束の地に入って神殿が建てられた時に、ソロモンも祈る通りです。7つの悔い改めの祈りをしますけれど、その7番目の祈りが、囚われ人が帰されるということを求める祈りになっていますね。その祈りに答えてくださったということが、この預言書の中でも言われているシオンの繁栄が返される、囚われ人が帰される時に喜び叫ぶようになるという126篇に短くまとめられている。復活の喜びを表す。そして御霊が豊かに与えられることを予言するような詩篇ですね。